

みずほCustomer Desk Report 2019/03/22号(As of 2019/03/21)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.67	1.1431	126.48	1.3212	0.7134
SYD-NY High	110.95	1.1437	126.59	1.3226	0.7168
SYD-NY Low	110.30	1.1343	125.70	1.3004	0.7090
NY 5:00 PM	110.80	1.1375	126.06	1.3110	0.7113
NY DOW	25,962.51	216.84	日本2年債	-	-
NASDAQ	7,838.96	109.99	日本10年債	-	-
S&P	2,854.88	30.65	米国2年債	2.4084	1.12bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.3404	1.51bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.5378	1.42bp
シカゴ日経先物	21,440.00	150.00	独10年債	0.0415	▲4.10bp
ロンドンFT	7,355.31	64.30	英10年債	1.0620	▲9.30bp
DAX	11,549.96	▲53.93	豪10年債	1.8930	▲3.80bp
ハンセン指数	29,071.56	▲249.41	USDJPY 1M Vol	5.63	0.22%
上海総合	3,101.46	10.81	USDJPY 3M Vol	6.11	0.19%
NY金	1,307.30	5.60	USDJPY 6M Vol	6.58	0.14%
WTI	59.98	▲0.25	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	185.37	▲0.23	EURJPY 3M Vol	7.12	0.55%
ドルインデックス	96.50	0.73	EURJPY 6M Vol	7.55	0.41%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月21日	09:30	豪 雇用者数変化・失業率	2月 4.6k/4.9%	15.0k/5.0%
	18:30	英 小売売上高(除く自動車燃料・前月比/前年比)	2月 0.2%/3.8%	-0.4%/3.5%
	21:00	英 BOE金融政策決定会合 政策金利	- 0.750%	0.750%
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況感	3月 13.7	4.8
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 221k	225k

【本日の予定】

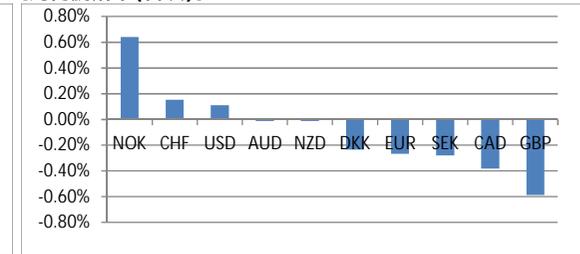
Date	Time	Event	予想	前回
3月22日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	2月 0.3%/0.8%/0.4%	0.2%/0.8%/0.4%
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報	3月 53.5	53.0
	23:00	米 中古住宅販売件数	2月 5.10m	4.94m

アジア	アジア時間のドル円は110.67レベルでオープン。前日のFOMCが市場予想を上回るハ派な内容となったことを受けて、ドル売り相手が継続。ドル円はじりじりと水準を切り下げる展開となり、一時110.41安値まで下落した。その後は特に材料が無い中で小幅な値動きに終始し、110.51レベルで海外市場に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.51レベルでオープン。日本休日だったが昨晩のFOMC後のドル売りが続き110.30円まで売られる立ち上がりだったが、50日平均線をサポートに切り返すと110.65まで上昇し、結局ほぼ変わらずの110.49レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1420レベルでオープン。前日からのドル売りが一服し終始ユーロは売りに押された。EUサミットを控え各国首脳がコメントを出す中でブレキシットの不透明感が高まり、ポンド売りにつれ安値となり1.1384に低下し1.1392レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3214レベルでオープン。本日から始まるEUサミットを前にブレキシット期限延期への不透明感からポンドは売られた。特に北アイルランド政党がメイ首相を支持しない旨のコメントを出し、EUが延期を認めない可能性が意識されると売りが強まり1.3122レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は110.49レベルでNYオープン。朝方は米10年債利回りが2.5%を一時的に反り動きに安値110.38まで下落するが、米3月フィラデルフィア連銀景況指数が予想を上回ったことを受けて反発上昇。その後、安寄りした米株がプラス圏に回復にしたことや、米金利の上昇にサポートされ、高値110.95を付ける。買い一巡後は、手掛り材料が乏しい中、110.80辺りで小動きとなり、そのまま110.80レベルでクロス。一方、ユーロは1.1392レベルでNYオープン。朝方発表された米経済指標が予想より強い内容だったことや、米株の上昇にドル買いが強まり、ユーロは下落。午後米金利が上昇する中ドル買いが進み、安値1.1343を付ける。しかし、その後「メイ首相の離脱案が再度承認を得られなかった場合、EUは9ヶ月の離脱延長を検討」との一部報道を受け、ポンドとともにユーロは買い戻され、1.1375レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.40 - 111.50	1.1300-1.1450	125.50-127.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は、前日のFOMCにより広がったドル売りが一巡。英EU離脱交渉の不透明感からGBPが売られる中、ドルに買い戻しが入りドル円も110.80レベルまで上昇した。本日はFOMCを消化した後は特段イベントなく週末を前にしており、110円後半～111円台前半でのみ合い推移を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 岡本・玉井